

「菅平セミナーハウス」に滞在し、 気軽にスキー・スノボを楽しむ方法

菅平は晴天率が高いことで知られており、雪質がいい日には一日中パウダースノーを楽しむことができるのが魅力。
菅平セミナーハウスに行ったなら、ぜひウィンタースポーツを楽しもう！

【菅平までどうやって行こう？と思案中の方へ】

冬期のみ「新宿～菅平」往復バスの運行があります。
旅行会社のツアー開催として、WEBでの申込ができます。

宿泊無しの手配プラン(例) 各日先着40名

[https://yoyaku.travel-](https://yoyaku.travel-inn.co.jp/dom_tour_tin/tintour/JP/detail?c1=18&c2=5911&c3=910003&br=5G&hcd=10)

[inn.co.jp/dom_tour_tin/tintour/JP/detail?c1=18&c2=5911&c3=910003&br=5G&hcd=10](https://yoyaku.travel-inn.co.jp/dom_tour_tin/tintour/JP/detail?c1=18&c2=5911&c3=910003&br=5G&hcd=10)

※各自でツアー会社へ問い合わせ、申し込みを行ってください。



1. スキー場を決めよう！

セミナーハウスの周辺にはいくつものスキー場があります。

(一例) 菅平高原スノーリゾート … セミナーハウスから徒歩10分。

URL : <http://sugadaira-snowresort.com/>

2. スキー・スノボ用品のレンタルを利用しよう！

もちろん自分のウェア等を持参することも可能ですが、レンタルも簡単にできます。

①「レンタル料金表」を確認し、「スキー・スノボ・ウェア レンタル申込票」をダウンロード。

セミナーハウスHP「厚生施設利用申込・各種書類書式について」のページを御確認ください。

URL : https://www.meiji.ac.jp/campus/seminar_house/riyoumoushikomi.html

②「スキー・スノボ・ウェア レンタル申込票」を菅平セミナーハウスに送る(FAXまたはメール)。

※団体ごとに仕様を選び、必要事項を記入してください。

※申込み受付は利用日の3日前まで可能。レンタル用品の数に限りがあるので、申込はお早めに。

③レンタル用品を借りる。

利用スキー場	菅平高原スノーリゾート
レンタル品の受渡場所	菅平セミナーハウス

(④レンタル用品を返却する。 ※返却場所＝受渡場所)



3. ゲレンデに行く準備をしよう！

ウェアに着替えてゲレンデへ。

(A) 菅平セミナーハウス「スキー庫」を利用する。

※利用時は現地管理人に必ず声をかけてください。

※チェックイン前・チェックアウト後は「スキー庫」を利用してください。館内施設はトイレのみ利用できます。

※荷物は鍵付きのキャリーケース等のみ「スキー庫」内でお預かりします。ただし、貴重品は必ず携帯ください。

(B) 各スキー場更衣室を利用する。

※各自でスキー場にお問い合わせください。

4. リフト券を購入しよう！

(A) 利用日当日、各スキー場のリフト券売り場で購入する。

(B) ツアー会社が企画している「リフト券付送迎のみプラン」を利用する。

※各自でツアー会社へ問い合わせ、申し込みを行ってください。

セミナーハウスで
割引券が貰えるよ！

管理人さんに聞いてみよう…



5. スキー・スノボを楽しもう！

問合せ先：学生支援事務室
(駿河台キャンパス)
03-3296-4207

以上